

暮らしの Information

連載
第2回

われらが街の 誘致企業

日本パルスモーター株式会社 岩木工場

- ▼本社 東京都
- ▼所在地 高屋字安田 657
- ▼従業員数 95 人
- ▼操業開始 昭和 50 年 8 月
- ▼主な業務 精密小型ステッピングモーター、シンクロナスモーターの組立製造
- ▼会社概要（沿革）

日本パルスモーターグループの海外工場・販売会社を含めた従業員数は 800 人。岩木工場は、1975 年に旧岩木町に「モーター部門の主力工場」として設立されました。以降、生産数量の増加とともに 2005 年には中国廣東省東莞市（ちゅうごくかんとうしょうとんがんし）に敷地面積 8,100㎡、3 階建ての工場を設立。更に 2011 年にはフィリピンカビテ州に 2,450㎡、2 階建ての工場を設立。現在は

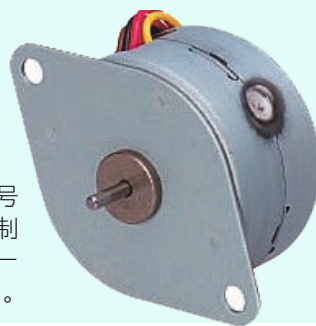


◀ 工場内の作業風景。工場では、購入した部材から部品を組み立て、モーターに組み上げる工程を行っている。

▶ 製造されているモーター。パルス信号によって回転角度・回転速度を正確に制御しながら運転できる高性能のモーターで、さまざまな電子機器に使われている。



▲ 工場外観



市内の誘致企業の約 6 割は製造業で、市の地域経済と雇用基盤を支えています。その中には、直接目にする機会が少ないにもかかわらず、生活に欠かせない機器の精密部品を製造している企業も多くあります。今回は、その中から「モーター」を製造している企業を紹介します。
■問い合わせ先 産業育成課（☎ 32-8106）

岩木工場が国内外の拠点を統括しています。

現在製造しているモーターは、主にエアコンの室外機や医療現場

で使用されている機器などに使われています。ホームページ（<https://www.pulsemotor.com/>）では、いろいろなモーターの動画もご覧いただけます。

今年は「新型コロナウイルス」の影響もありさまざまな苦難を強いられていますが、従業員や地域の皆様に支えられて、当社の経営理念「顧客満足から顧客感動へ」の具現化に日々取り組んでいます。



▲ 生産技術部 大場 元稀さん

働く人からひと言！

私はものづくり分野に興味があり、高校在学中に当社のことを知りました。その時、多種多様な製品に使われる「縁の下の力持ち」とも言えるモーターの魅力に惹かれ、入社に至りました。

私が現在担当している業務は、工場内の生産効率を上げるための設備設計です。自分の視点だけでなく作業者が使いやすいような広い視野で設計することで、少しでも安価で高品質な製品を提供できるよう日々業務に取り組んでいます。

自分が設計した設備が直接生産に影響するため、責任も大きいですが、その分達成感も大きく、多くの知識を身に付けることができます。更なる高品質化、生産性向上のため、全自動生産設備を設計するのが今後の目標です！

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

高岡の森弘前藩歴史館の催し

【企画展～災害を読み解く～】

江戸時代の津軽を襲った飢饉（ききん）や地震などの災害の実態を明らかにするとともに、災害を乗り越えるために人々がとった行動や復興に至る流れを取り上げます。

▼とき 10月2日（金）～12月20日（日）、午前9時30分～午後4時30分
※会期・展示会の内容は変更となる場合があります。

【令和2年度第1回歴史館講座】

▼とき 10月31日（土）午後2時～3時

▼テーマ 津軽の災害
▼講師 小田桐睦弥さん（花巻市博物館学芸員）
▼定員 20人（先着順）

▼参加料 無料（別途観覧料が必要）
※事前の申し込みが必要。

▼その他 市立観光館バスプールから歴史館への送迎バスを運行（市立観光館バスプール発＝午後1時10分、歴史館発＝午後3時45分）

▼申し込み受け付け 10月2日（金）～

～共通事項～

▼観覧料 一般＝300円、高校・大学生＝150円、小・中学生＝100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

■高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢、☎ 83-3110、10月19日、11月16日は休み）

藤田記念庭園 秋の名月会

ライトアップした幻想的な空間で、秋の夜長を満喫しませんか。

▼とき 10月3日（土）・4日（日）、午後5時～8時

▼ところ 洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部

▼内容 3日…鶴田流琵琶演奏会／4日…山口流篠笛演奏会、いずれも午後6時～／両日…中国茶会、午後5時～7時30分（参加料＝1,000円）

▼入園料 無料（午後5時以降）
■藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

藤田記念庭園考古館の催し

【弘前工芸舎特別企画 北海道と弘前の工芸作家展「ブラキストンラインを越えて」】

北海道と弘前はブラキストンライン（津軽海峡）の北と南に

位置します。それぞれの地で育まれた作家4人の手仕事をお楽しみください。

▼とき 10月3日（土）～7日（水）、午前10時～午後4時（最終日は午後3時まで）

▼内容 恵波ひでおさん、星信彦さん、今照芳さん、野呂薫さんによる陶器やガラス、漆の工芸の展示と販売

■ひろの窯（野呂さん、☎ 87-0211）

【まちなかクラフト村特別企画展 はこだて工芸舎「海峡からの風 いきもの展」】

全国の工芸作家20人が生きものをテーマに、陶器や木材、ガラスなど身近な素材で制作した作品をお楽しみください。

▼とき 10月9日（金）～14日（水）、午前10時～午後4時（最終日は午後3時まで）

■はこだて工芸舎（☎ 0138-22-7706）

～共通事項～

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

ロマンチック天文台 【星と森のロマンチックピア】

★火星最接近特別観察会

6日（火）、午後7時～9時

★定例観察会「木星・土星・火星」

17日（土）、午後7時～9時

▼入館料 無料（市民以外は有料）

▼通常開館時間 午後1時～9時30分

■星と森のロマンチック天文台（水木在家字桜井、☎ 84-2233）

10月の催し